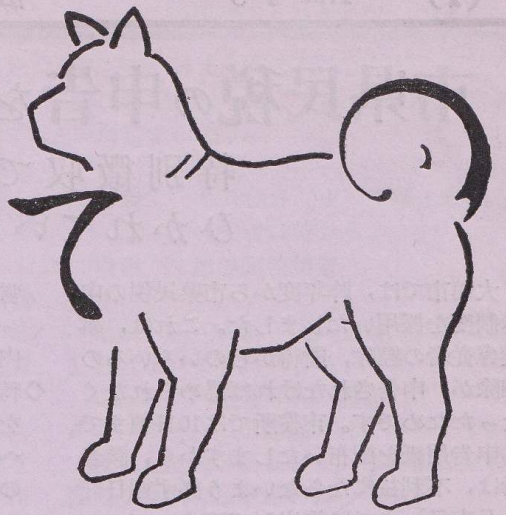


広報

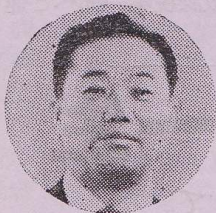
おおだて



新

1963 年号

編集と発行
大館市役所



明るく住みよい
豊かな街に
市長 佐藤 敬治



市民総参加の
きれいな街づくりに
議長 渡部 綱次

あけましておめでとうございます。
火災復興の事業もほぼ完了し、近代都市としての面目を保つにふさわしいメインストリートの偉容をみるにつけても、過去3回の大火に見舞われた打撃の大きさが感じられます。
この戦災で全滅したにも等しい無惨な状態から立ちあがるため、市民のみなさまには多大のご迷惑をおかけしました。特に合併新市域のみなさまには、合併の際の条件とされておりました諸事業が遅延しましたことを深くおわび申し上げます。
今年、待望の市民会館が完成し、文字通り「文化の殿堂」としてみなさまにご利用される日も間近いことでしょう。また、昨年新設されました県立商業高校も、目下、片山野に建築中の校舎の一部が1月中に完成し、2月から新校舎で授業できるようになります。これは、最近の高校生急増対策が緩和される点からも、まことにうれしいことでもあります。
大都市として発展するための光明を見出したこんにち、火災復興で遅れました新市域の建設事業をこの際早急に成しとげ、全市域を、明るく住みよい近代都市とするため努力したいと思います。
豊かな郷土建設のため、より一層のご協力をお願いするとともに、みなさまのご多幸を心からお祈りして、新年のごあいさついたします。

市民のみなさん、新年おめでとうございます。
市制施行12周年を迎えるにあたり、これからの市政の理想図の一端を瞑想してみました。
市制施行以来、大館は、災害と建設に明け暮れ、建設的には人口20万程度の街並ができ、訪れる者の眼をみはらせるまでになりました。しかし、これは大館の真の建設、真の姿ではないと考えます。市政の理想図となれば数限りなく浮びますが、当面の問題としてとりあげたいと思うことは、きれいな街づくりということであり、掃き清められた道路、清潔な環境は、人の心をすがすがしくし、平和な環境を生み出します。そこから気持のよい政治が生まれ、ほんとうの街づくりが行われるのだと考えます。この街づくりも、色彩的なものではなく、ふれあう人情とともにあくまでも精神的なものでなければならぬし、また、市政の影響をうけて行われるものではなく、市政に影響を与えるものでなければならぬと考えます。それは、6万市民総参加によるところに大きな意義があると考えます。
いそがしすぎた感じのする街づくりから、落ついた街づくりに精進したいという気持を抱いて新年を迎えました。
昭和38年の年頭にあたり、6万市民の幸多い年であることを心から祈り申し上げます。



事務局
長

議長
副議長
議員

大館市議会

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|--------|------|------|------|------|-----|------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 小笠原三郎 | 佐藤庭三郎 | 八木末吉 | 柳庭重治 | 佐々木正之 | 浪岡善之助 | 太田信一 | 村井信太郎 | 藤島米太郎 | 小戸米五郎 | 斎藤芳五郎 | 伊藤市三郎 | 築館要三郎 | 三浦良友 | 奈谷義太郎 | 釜坂元太郎 | 小石田徳太郎 | 石田忠太 | 菊地省治 | 奈藤善俊 | 佐藤善俊 | 高松中 | 嶋崎泰信 | 武原一太郎 | 菅茂米 | 越山米 | 菅原米 | 石川米 | 成田米 | 渡部米 |
|-------|-------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|--------|------|------|------|------|-----|------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|